

専門学校生の会社見学の交通費補助を開始。歯科技工所のQLデンタルメーカー、1人7千円～1万円を支給。

セラミックスに特化した歯科技工所のQLデンタルメーカー株式会社(本社：神奈川県川崎市、代表取締役：石原 孝樹)は、2019年6月より、一都三県(東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県)以外の歯科技工士養成学校の就活生(2020年3月卒業予定の学生)に会社見学の交通費の補助を開始いたしました。

■背景：若手歯科技工士の絶対数の減少

歯科技工士学校の入学者数は、平成11年度に2,948名だったものが、平成26年度1,262名、平成29年度には927名と大幅に減少しました。そして、日本最古の歯科技工士養成機関であり創立92年の「愛歯技工専門学校」は平成31年3月で閉校しております。

(学校数は平成3年度73校が平成30年度には49校まで減少しております。)同様に、新規歯科技工士試験の合格者数も平成17年度に2,266人だったものが、平成30年度には798人と、1/3近くまで減少しております。

歯科技工士の25歳未満の離職率は約79% (日本歯科技工士会推計)と言われ、若手歯科技工士は若年層全体の人口減以上に減っております

厚生労働省の衛生行政報告によると

29歳以下の歯科技工士数は平成14年の7,846人から平成28年の4,041人へと14年間で5割以上減少しています。

(これは主に歯科技工士の過酷な労働環境が原因ではないかと言われております。)

そのため、新卒の歯科技工士の採用は専門学校の求人倍率で10倍～20倍程度となっており、歯科技工所の運営上の大きな課題となっています。

また、医療技術を学ぶため相対的に授業料が高く、奨学金を借り入れている学生も多いため、学生にとって就職活動での交通費負担は大きくなっています。

こうした現状を踏まえ、当社では、新卒者の採用力を高めると同時に、限られた新卒者が多様な歯科技工所の存在を目で見て知ることが出来る機会を持てるように、見学の交通費の補助を行う事にいたしました。

なお、本年は補助対象地区の50名、対象地区外（1都3県）の50名の計100名の見学を想定しております。6月末時点で見学者は累計28名となっており、学校の夏休み期間の7月下旬～8月に見学者数がピークを迎える予定です。

■補助の概要

【期間】2019年10月31日まで

（採用状況によって期間終了前に打ち切りとなることもあります。）

【対象】2020年3月卒業予定の歯科技工士養成機関の学生

【費用負担】学校所在地 神奈川県、東京都、千葉県、埼玉県：補助対象外
北海道、九州 : 10,000円
それ以外の地区 : 7,000円

会社見学（1時間前後）をすれば、上記金額を支給。
他社の見学や受験、プライベートでの旅行等、他の活動についての縛りは一切無しとする。（むしろ、この機会に多くの歯科技工所を回ってほしい。）

■QLデンタルメーカー株式会社について

『メタルフリーの自費診療を通じて、患者様・歯科医院・歯科技工士の3者が幸せになる仕組みを提供する』をミッションとして2014年に設立。
自費率（自由診療対象の技工物）100%で金属材料を一切使用せずセラミックスの技工物だけを製作する稀有な歯科技工所。

■会社概要

商号 : QLデンタルメーカー株式会社
代表者 : 代表取締役 石原 孝樹
所在地 : 〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1664 河興ビル2-6・7
設立 : 2014年5月
事業内容 : 歯科技工所
資本金 : 990万円
URL : <http://www.qldm.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

QLデンタルメーカー株式会社（キューエルデンタルメーカー）
担当 : 川村
TEL : 044-930-5220
Eメール : info@qldm.co.jp